

盛岡医療福祉スポーツ専門学校 成績評価の方法と基準

◆科目別評価の算出方法

科目別評価の算出においては、各科目の特性に応じてあらかじめ設定した評価項目（以下の4項目より選定）と評価割合を用いて求めることとする。

◆科目別評価点と評価の対応表

科目別評価点	科目別評価
2.4 ~ 3	A
1.7 ~ 2.3	B
1 ~ 1.6	C
0 ~ 0.9	D

◆評価項目

1. 期末試験得点率

	A (3)	B (2)	C (1)	D (0)
得点率	80~100%	70~79%	60~69%	60%未満

2. 出席率

	A (3)	B (2)	C (1)	D (0)
授業出席率	90%以上	85~90%	80~85%	80%未満

3. 授業態度

	A (3)	B (2)	C (1)	D (0)
講義型授業	「良」評価に加え、講師の問いに積極的に応えるなど、能動的に授業に臨んでいる様子が見られる。	講師の話に耳を傾け、メモを取るなどして授業内容の理解に努めている様子が見られる。	メモを取らなかつたり授業に集中していない様子が見られる。（他者に迷惑をかける行為とはいえない）	時折、居眠りや私語など他者に迷惑をかける不適切な行為が見られる。
演習・郊外活動型授業	「良」の評価に加え、他のメンバーの動向にも配慮し、積極的にコミュニケーションを図っている。	目的達成に向けてグループで協力して取り組む姿勢があり、積極的に自分の役割を果たそうとしている。	目的達成に向けてグループで協力して取り組む姿勢はあるが、指示されたことしかやろうとしない。	目的達成に向けてグループで協力して取り組もうとする姿勢があまり見られない。

4. 課題の内容評価

	A (3)	B (2)	C (1)	D (0)
レポート	「B」の評価に加え、客観的事実やデータに基づいた考察がなされており、説得力がある内容になっている。	「C」の評価に加え、最後に引用・参考文献を挙げたり、引用部分を「」で括弧などの適切な対応がなされている。	テーマに即した内容であり、指定された分量の8割以上を満たしている。	テーマから逸脱している。または、指定された分量を明らかに満たしていない。
制作物	B評価に加え、制作物が丁寧でさまざまな工夫が見られ、効果的に完成している。	テーマに即した内容であり、制作物の完成度が8割を満たしている。	テーマに即した内容であり、制作物の完成度が6割を満たしている。	テーマから逸脱している。または、制作物が作成されていない。
実技試験	与えられた課題を実行する技術が優れている。	与えられた課題を実行する技術が十分にある。	与えられた課題を実行する技術はあるが、努力が必要である。	与えられた課題を実行する技術が不足している。